

令和5年9月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	議席 番号	氏名	議員	1 / 1
発言項目		要 旨		答弁者
1	令和5年8月16日に芝川地区で起きた渋滞について	<p>台風7号が日本海側に抜けた後の令和5年8月16日、富士地区等にもたらされた局地的な大雨の影響で、新東名高速道路の新清水インターチェンジや新富士インターチェンジなどから降りてきた車両が芝川地区に流入し、生活道路を含む場所で大渋滞が発生した。過去にも新清水—新富士インターチェンジ間の通行止めがあったときに同様の渋滞が発生したが、住民の生活に支障を来すことや、防災の観点からも考え直す必要を感じ、以下伺う。</p> <p>(1) 当局が渋滞を知ったのは、いつ、どのような方法で知ったのか。そして、対策に乗り出した事実を時系列で伺う。</p> <p>(2) 過去、このような大渋滞が市内で発生したことはあったのか伺う。</p> <p>(3) 新東名高速道路の新富士—新清水間及び東名高速道路の富士—清水ジャンクション間が同時に閉鎖されると、どのような事態になるかということ想定していたか伺う。</p> <p>① 公共施設の職員や近隣住民が率先して交通整理をしたり、トイレを貸したりしていたようだが、具体的にどこでどのようなボランティア活動が行われていたのか把握されているのか伺う。</p> <p>② このような渋滞が発生することを近隣自治体とどのように情報共有し対策を取るのか。また市民への周知が重要と考えるが、その方法はいかがか伺う。</p> <p>③ 携帯電話のアプリケーションのマップ及びナビ機能の向上により、生活道路にも4トン車やマイクロバスの侵入による渋滞の悪化があったが、その認識と対策を伺う。</p> <p>④ 大地震及び富士山噴火時の避難誘導の手順はいかがか伺う。</p> <p>(4) 中部横断自動車道が整備され、市内の交通量の定点観測や対策は具体的にどのようなことを行ったのか。また、観光や商工業における影響をどの程度調査したのか伺う。</p> <p>(5) 県道75号線をはじめ、市境、県境付近では携帯電話の電波が届かない場所や地デジの視聴が不可能な場所が存在する。避難時など情報を必要としている場面では整備が必須と考えるがいかがか伺う。</p> <p>(6) 災害はいつどこで起こるのか分からない。道路の拡幅や新しい道路の建設はすぐにできることではないが、ソフト面の対応は可能と考えるがいかがか伺う。</p>		市長 副市長 関係部長
2	「お達者度」について	<p>2020年度、富士宮市の「お達者度」は男18.36で県内18位、女21.27で26位ということであるが、以下伺う。</p> <p>(1) 当市における2010年度からの「お達者度」の推移はいかがか伺う。</p> <p>(2) 算出方法はどのようになっているのか伺う。</p> <p>(3) 健康寿命との違いは何か伺う。</p> <p>(4) 当市ではこのデータを何に活用しているのか伺う。</p> <p>(5) 県では2024年度以降はゼロ歳を起点とする平均自立期間を公表するとしているが、その準備はできているのか伺う。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長